



第2回日本血管外科学会 血管内治療ワークショップ

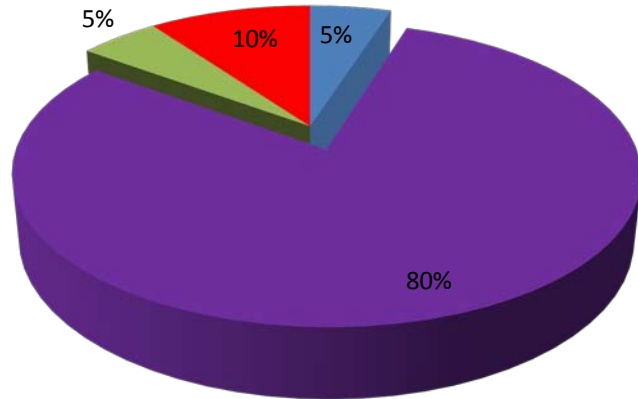
日時: 11月4日(金)・5日(土) 場所: 東京サイエンスセンター

アンケート調査結果

第2回血管内治療ワークショップに参加にあたり、
今後、更に充実したワークショップ運営の為にアンケートを実施。
忌憚のない意見を吸い上げる為、記名・無記名は自由とした。
また答えやすいように基本1～5の5段階評価にて回答
コメント欄を追加することで自由記述とした。

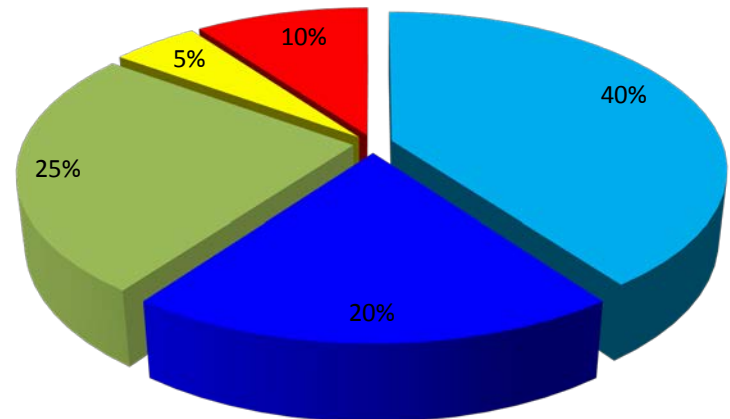
診療科別参加者

■ 外科 ■ 心臓血管外科 ■ 外科学第二講座 ■ 血管外科



参加者年齢層

■ 30 - 35 ■ 36 - 40 ■ 41 - 45 ■ 46 - 50 ■ 51 -



参加者: 20名

アンケート回収: 19名

アンケート回収率: 95%

記名者数: 13名 / 19名中 (68%)

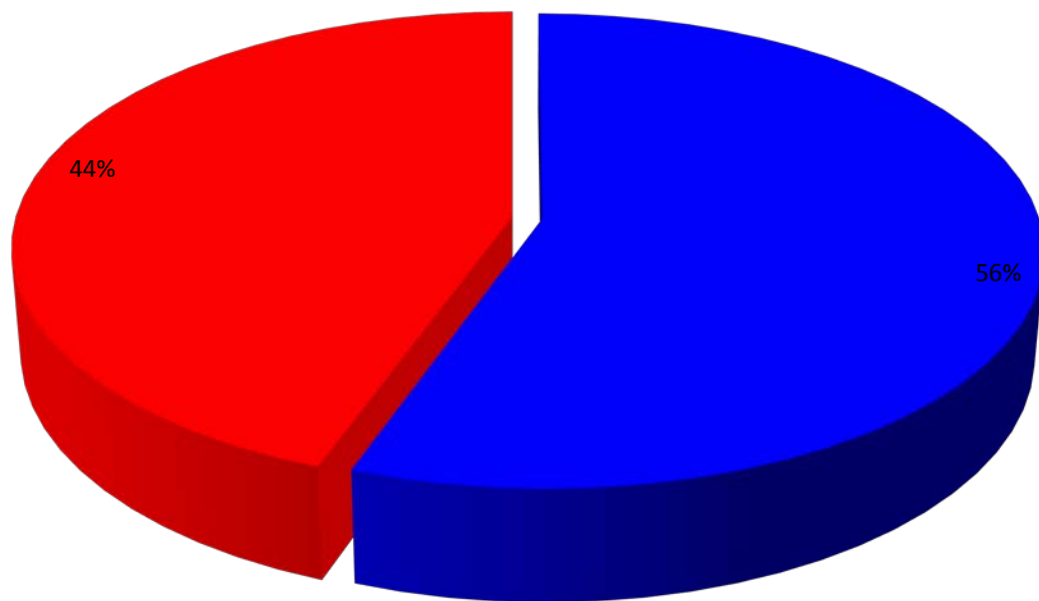
質問1)各項目講演内容についての満足度を5段階評価で○をつけてください。

講義①下肢血管内治療の現状と適応(ガイドラインなど)工藤敏文先生

講義①下肢血管内治療の現状と対応

参加者からのコメント:

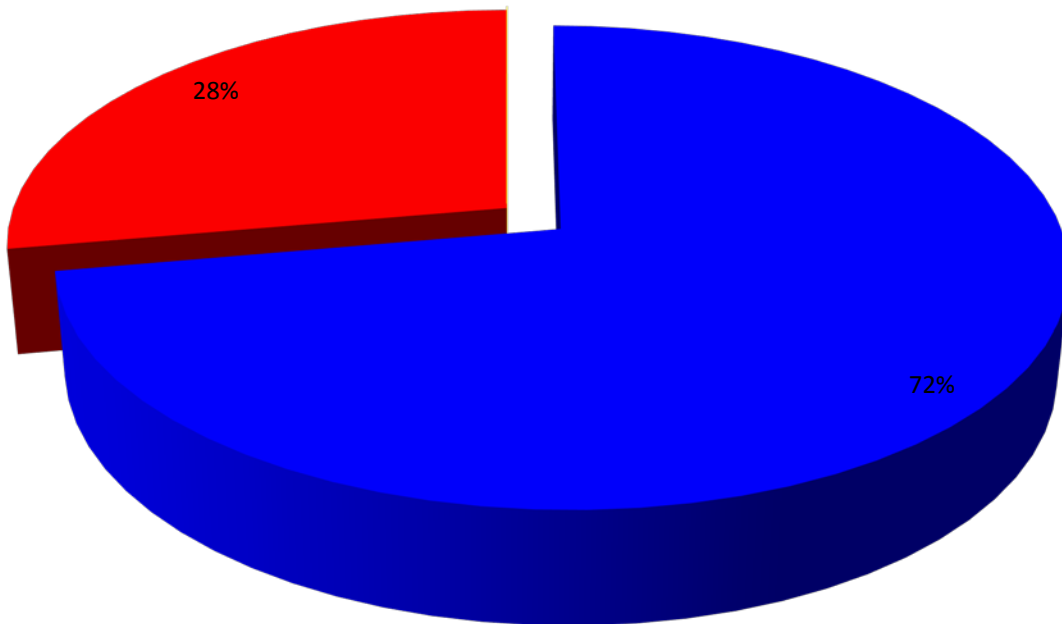
- テクニックとテクノロジーの話は深く考えさせられた。今まではテクノロジーから逃げ腰であったが積極的についていかなければならないと思った。
- EVT概論についてよく学べたと思います。



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

講義②血管内治療に必要な血管造影の基本(各種穿刺アプローチ法)
井上政則先生 (慶應義塾大学 放射線診断科)

講義②血管内治療に必要な血管造影の基本



参加者からのコメント:

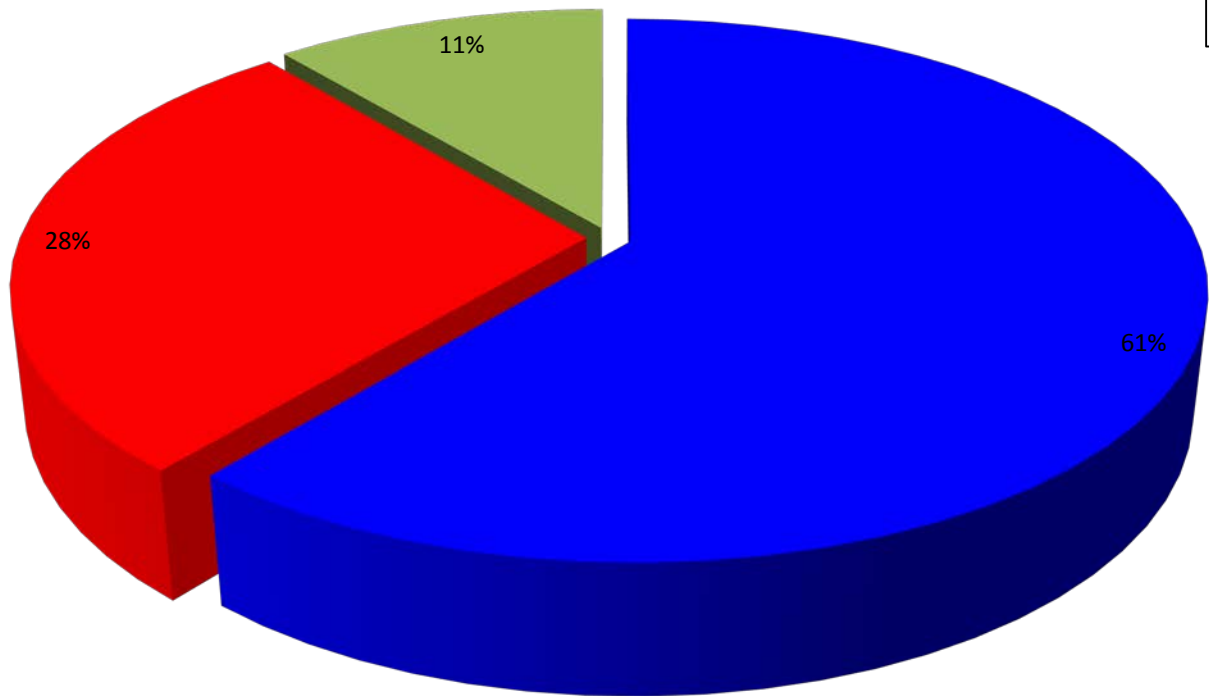
- 被曝の話もあって勉強になりました。
- 放射線被ばくについても知識が深まりました。
- 被曝の話はあまり気にしていなかったので、良かった。

講義③血管内治療に必要なガイドワイヤーとバックアップカテーテルの種類と選択 服部努先生

講義③血管内治療に必要なガイドワイヤーとバックアップカテーテルの種類と選択

参加者からのコメント:

- どのタイミングでどのワイヤーが適しているかとても勉強になりました。



■ 5 すごく良かった

■ 4 良かった

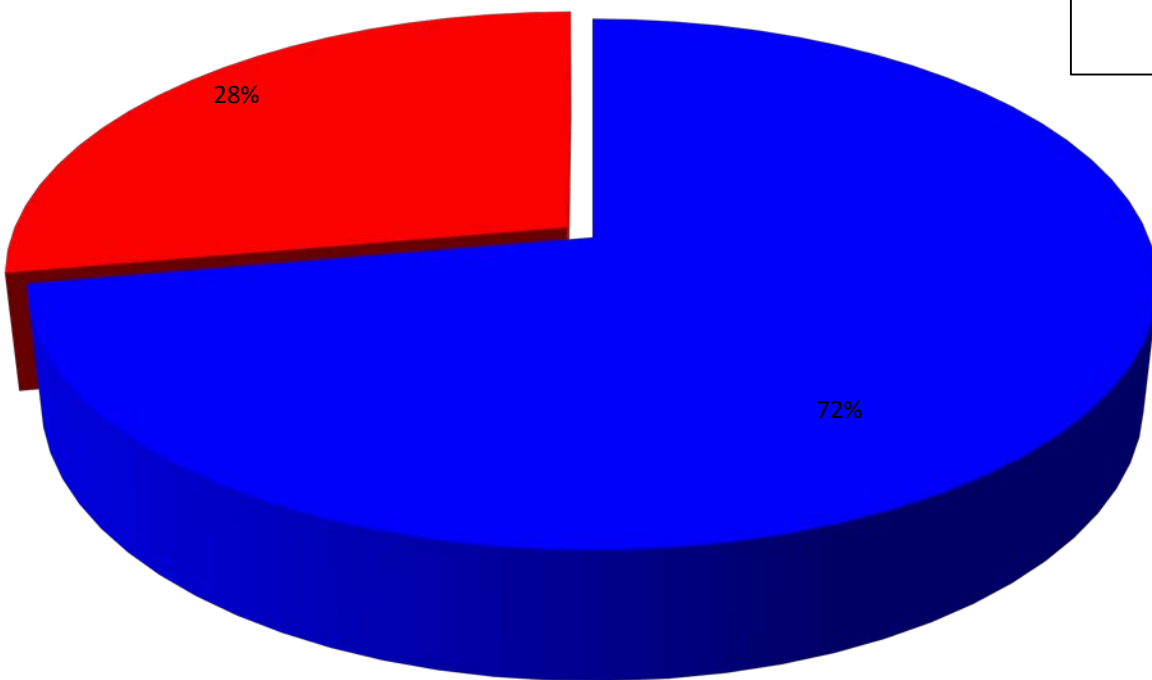
■ 3 ふつう

■ 2 あまり良くなかった

■ 1 良くなかった

講義④ Iliac CTO病変に対する血管内治療とトラブルシューティング 墨誠先生

講義④Iliac CTO病変に対する血管内治療



参加者からのコメント:

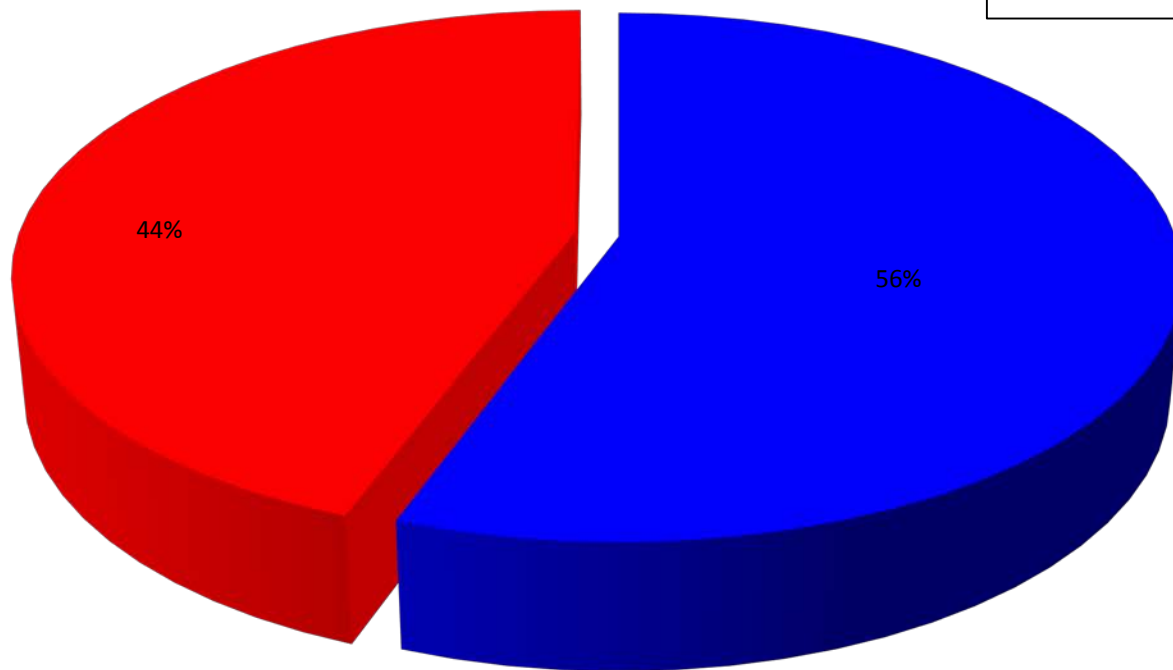
- トラブルシューティングとして抑えておかななくてはいけない点について学びました。

講義⑤膝下病変に対する血管内治療
鈴木健之先生（済生会中央病院 循環器内科）

講義⑤膝下病変に対する血管内治療

参加者からのコメント:

- エビデンス等についても大変勉強になりました。



■ 5 すごく良かった

■ 4 良かった

■ 3 ふつう

■ 2 あまり良くなかった

■ 1 良くなかった

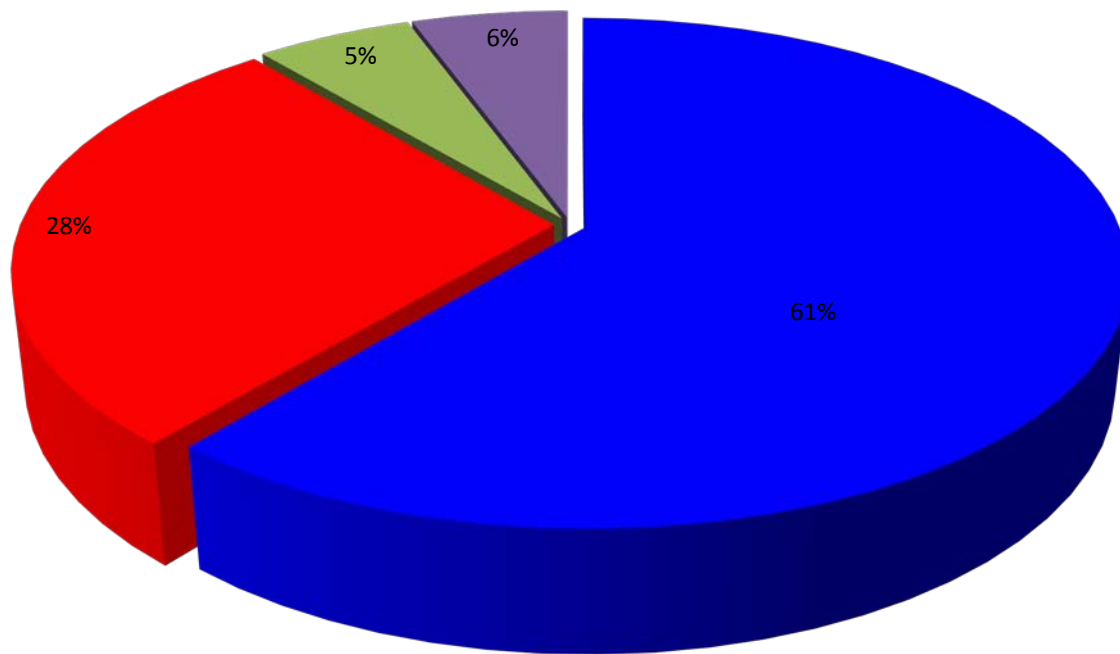
講義⑥SFA CTO病変に対する血管内治療

安藤弘先生（春日部中央総合病院 循環器内科）

講義⑥SFA CTOに対する血管内治療

参加者からのコメント:

- 安藤先生のカテに対する考え方の一部が学べたと思います。



■ 5 すごく良かった

■ 4 良かった

■ 3 ふつう

■ 2 あまり良くなかった

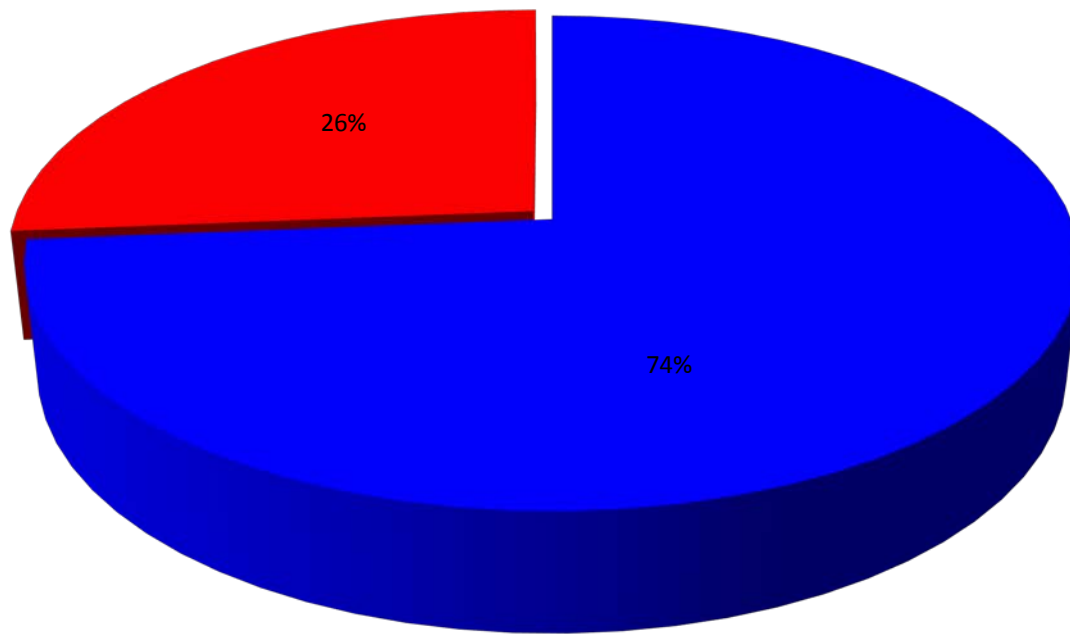
■ 1 良くなかった

講義⑦Hybrid Endarterectomy and Endovascular Therapy 山岡年輝先生

講義⑦Hybrid Endarterectomy and Endvascular Therapy

参加者からのコメント:

- ALIに関する治療法について勉強になりました。



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

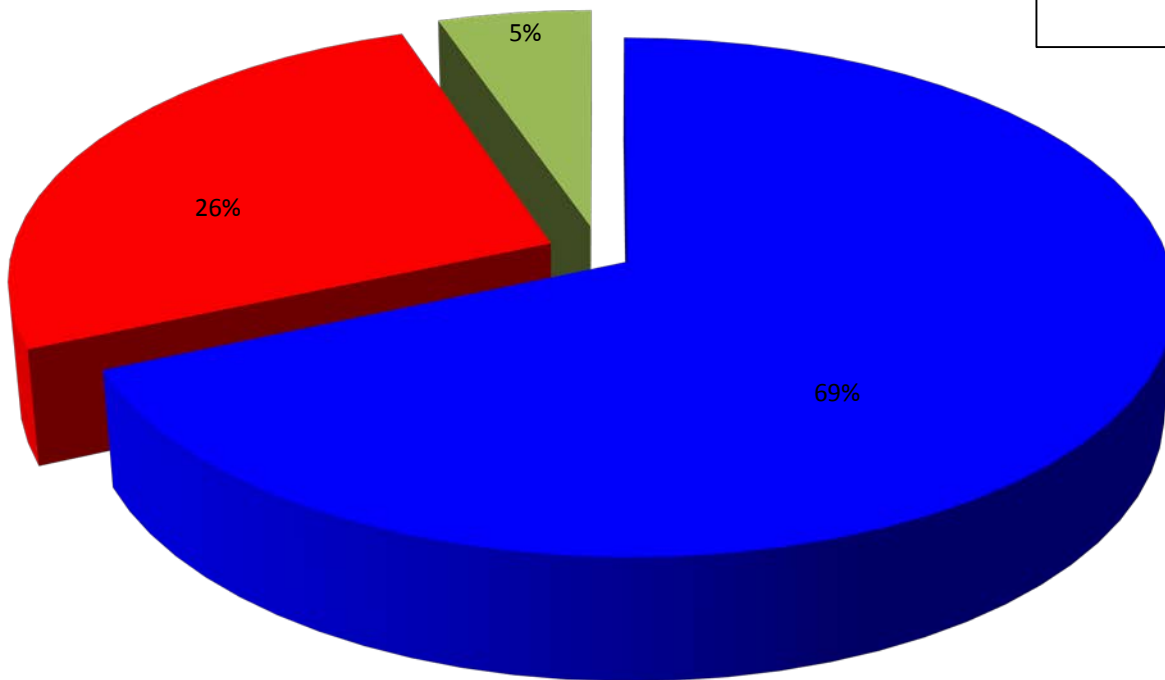
講義⑧Coil 塞栓術の基本と応用

井上政則先生（慶應義塾大学 放射線診断科）

講義⑧Coil塞栓術の基本と応用

参加者からのコメント:

- Coilについて基本から応用について勉強になりました。



■ 5 すごく良かった

■ 4 良かった

■ 3 ふつう

■ 2 あまり良くなかった

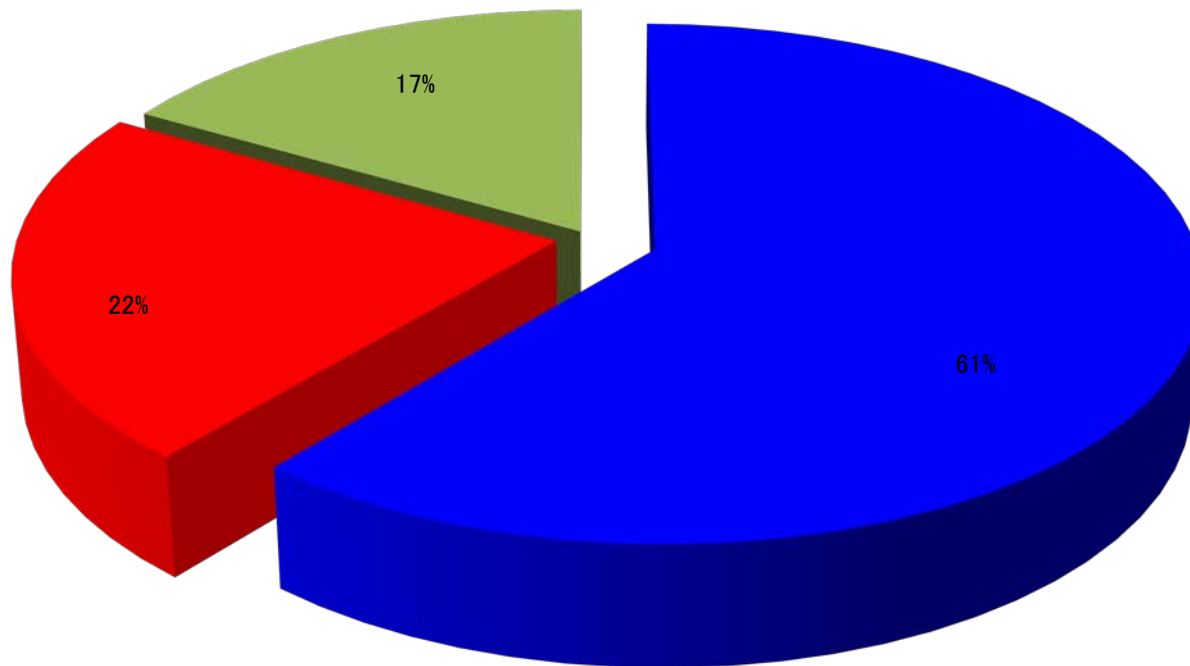
■ 1 良くなかった

質問2) イブニングセッションについて

1) Case Discussion 治療戦略を考えるはいかがでしたか？

発表者: 工藤敏文先生・笠島史成先生・安藤弘先生

Case Discussion 症例検討会



■ 5 すごく良かった

■ 4 良かった

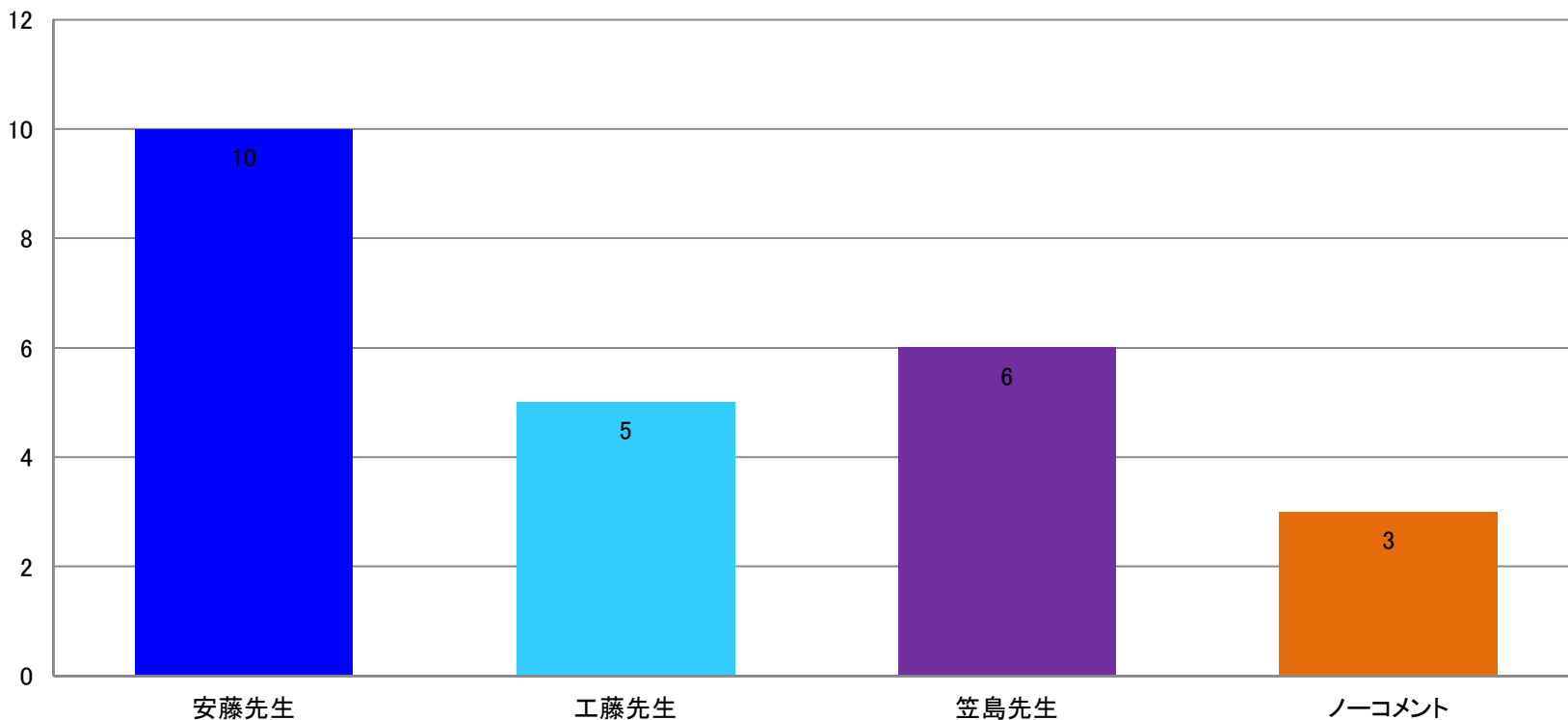
■ 3 ふつう

■ 2 あまり良くなかった

■ 1 良くなかった

どの先生のCase Presentationが面白かったですか？(複数可)
安藤弘先生・笠島史成先生・工藤敏文先生

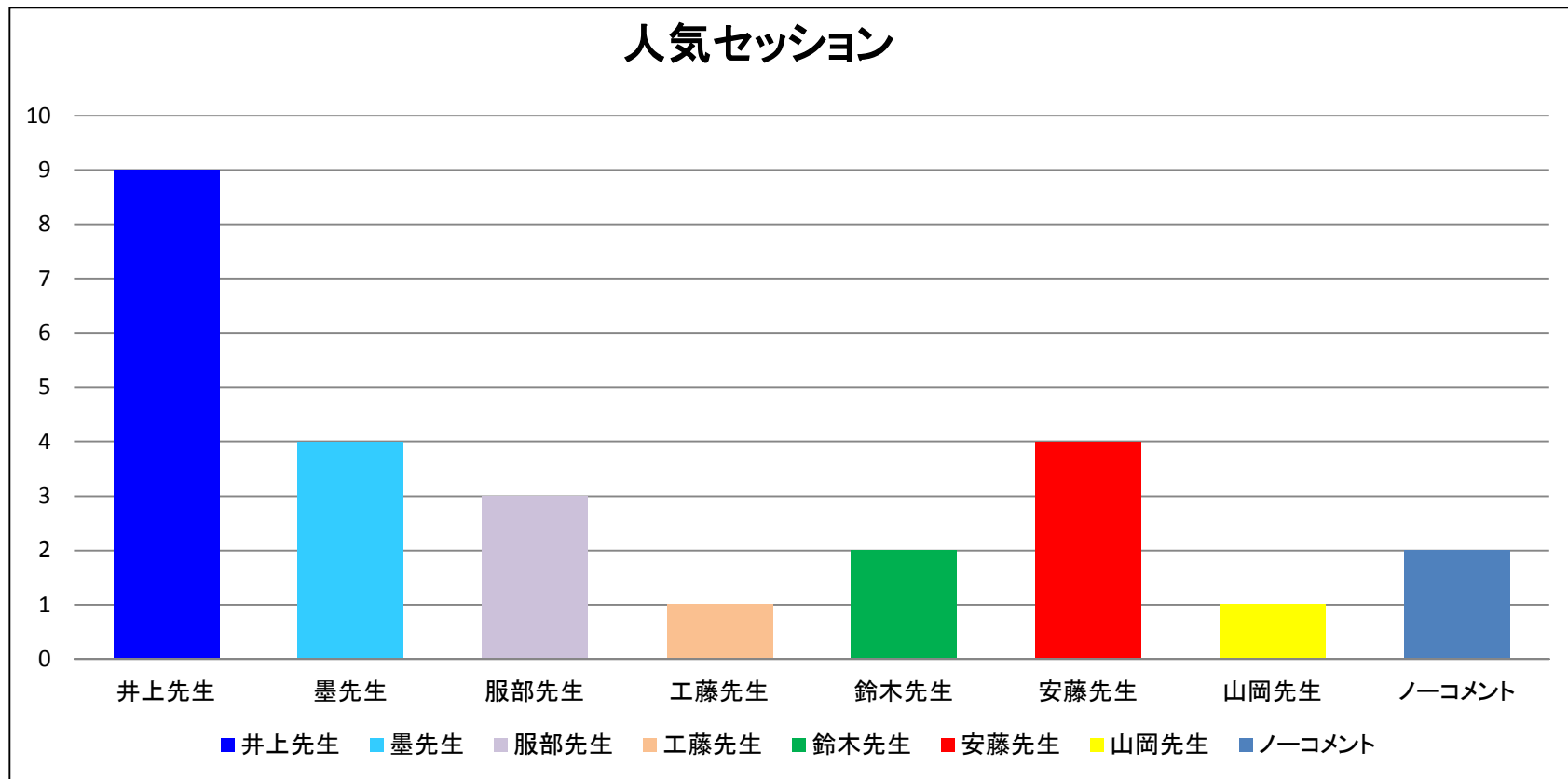
Case Presentation 人気投票



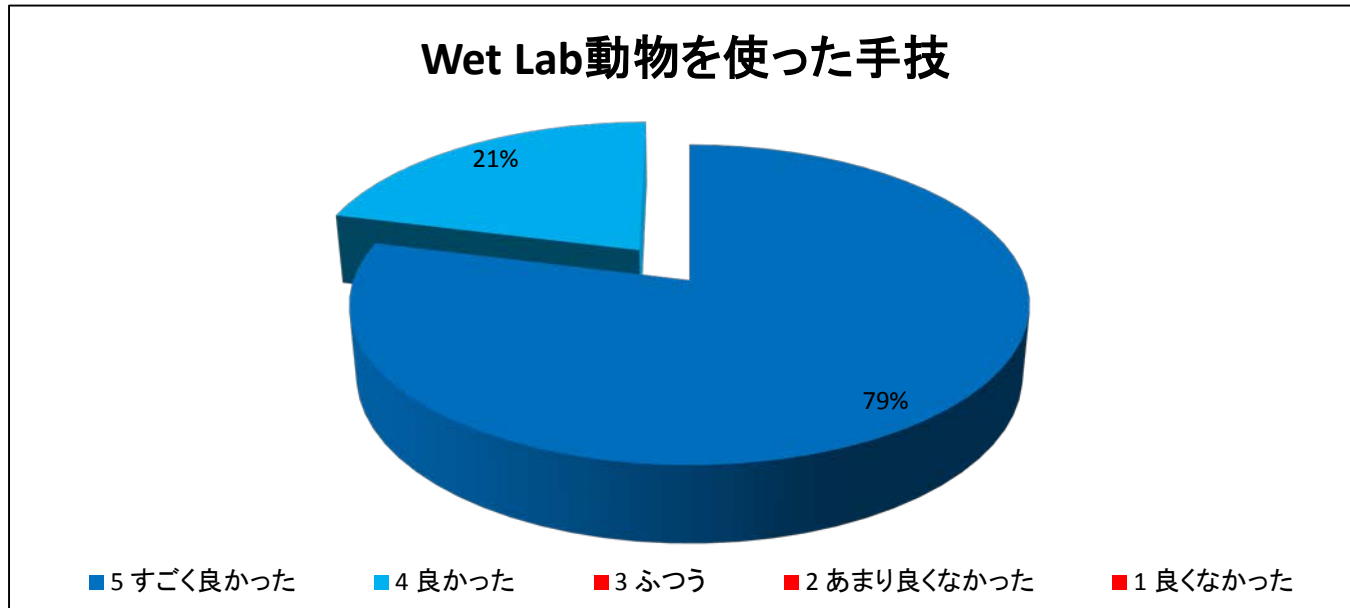
夜の症例検討会について参加者からのコメント:

- もう少しやり易いような症例が良いのでは？
- 患者背景もふまえた術式選択か、画像から最適な術式選択をするのか決めて頂いた方が論点をはっきりした。
- PSの段階で治療方針がどのように変わるのかの議論もしてみたかったです。
- 初心者にとってワイヤー、カテなどの選択がよく分からない為、講師の先生方の好みの組み合わせを各領域毎に一覧になってまとまっていると参考にしやすいと思いました。
- ケースの症例を増やしてもらって、時間を長くしても良いかと思いました。
- 症例2はあまりディスカッションする時間が少なかった。
- 時間が足りなくなり残念だった。
- グループのディスカッションの後、フリーなディスカッションもあってもよいか？
- ディスカッションの時間が短い。
- 症例の選定もよく、実践に則していると思いました。
- 治療方針はひとつではないということ。
- 施設の状況、患者背景でも異なるという印象でした。

初日、一番勉強になったセミナーの講師に○を付けてください。(複数可)
(工藤敏文先生・井上政則先生・服部努先生・墨誠先生・鈴木健之先生・安藤弘先生・山岡先生)



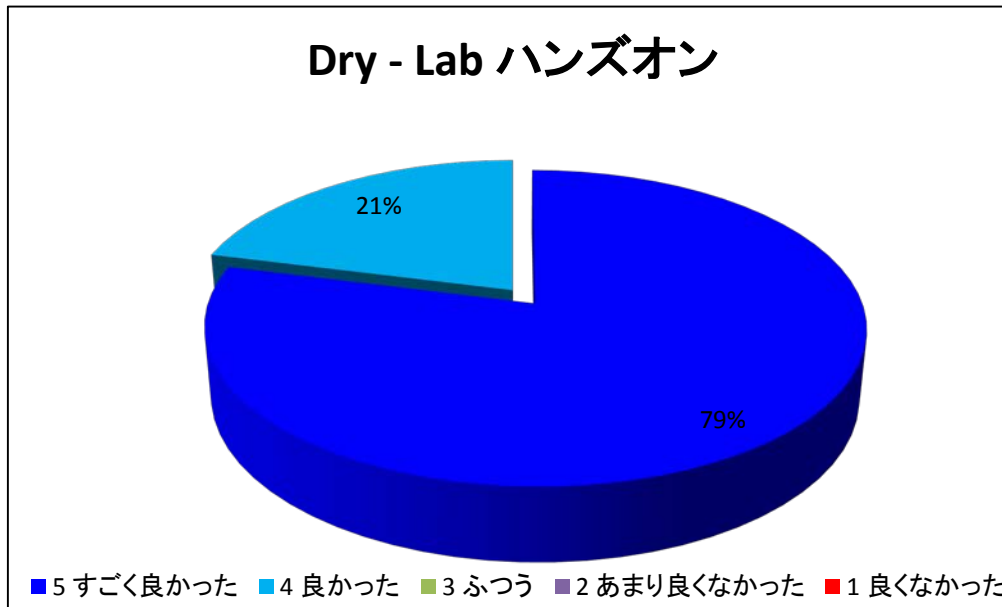
Wet LabとDry Labについての感想をお聞かせください。



参加者からのコメント:

- もう少し時間を長く頂ければ良かったです。
- 実際の臨床に近い感じでトレーニングできたと思う。
- 手技を一般化するのであれば症例や内容も一般化したものが良いのではないか。
- かなり実践的で、とてもとても勉強になりました。
- 生体を使用しての研修は非常に良かったです。
- 基本手技の確認には有用であったと思います。
- ラボの他、他の先生のテクニックやコツなど見学できて良かった。
- 学会などでは質問できないことが質問できました。
- 人に近い形でいい実践トレーニングが出来ました。
- 手技ひとつひとつで、その場で質問も出来たので良かったです。

Wet LabとDry Labについての感想をお聞かせください。

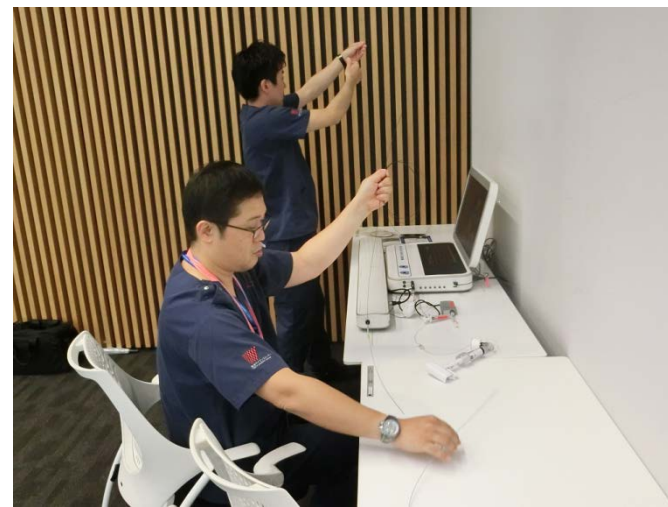
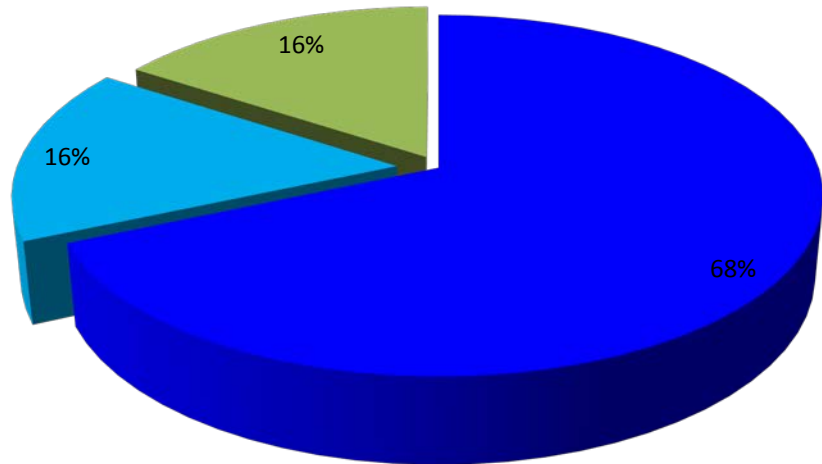


参加者からのコメント:

- 各種ステントハンズオン普段使用していないステントも見れたので良かった

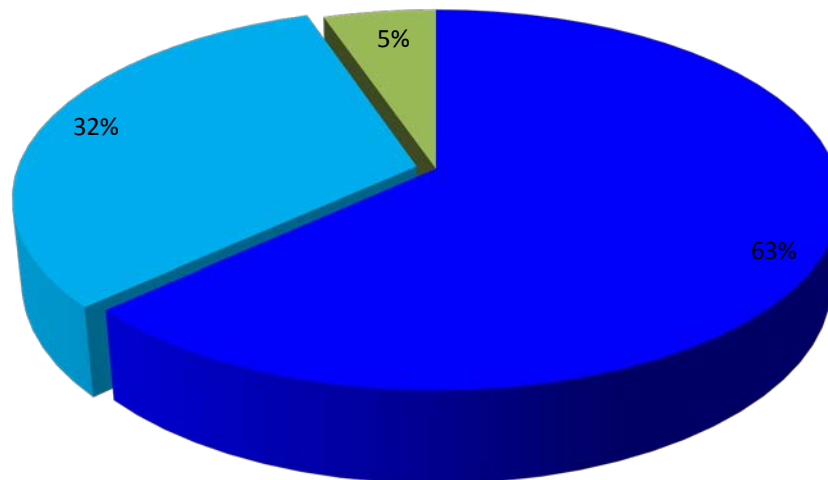


Simulator Center



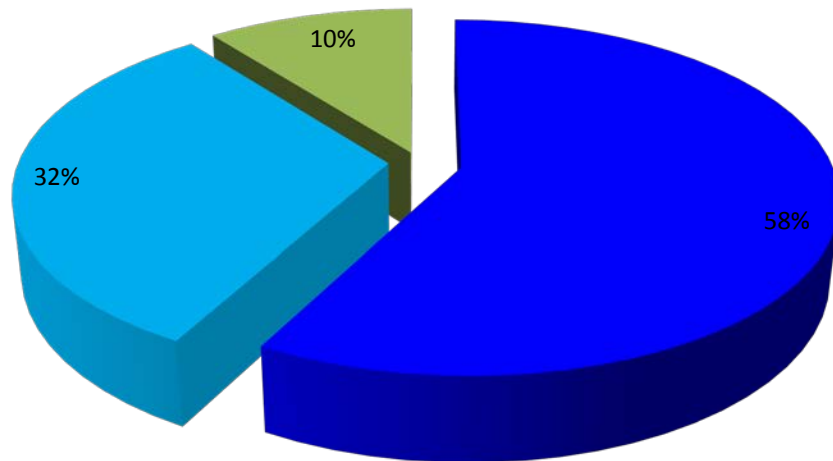
■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

IVUS ラーニングセンター



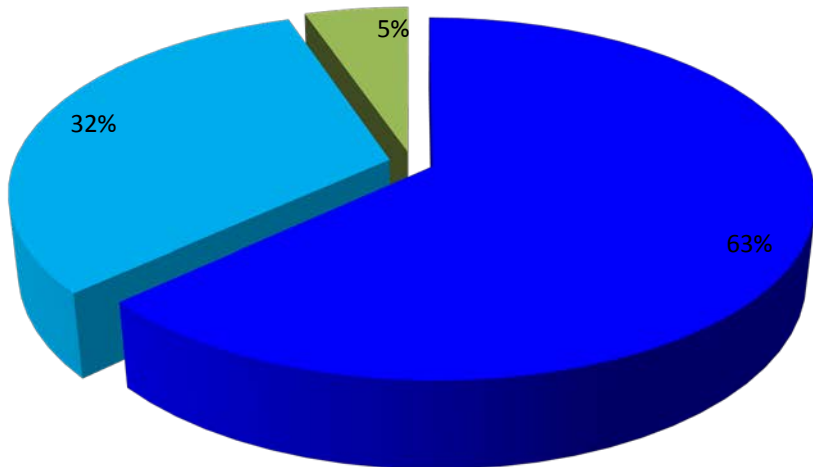
■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

Crosser ラーニングセンター



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

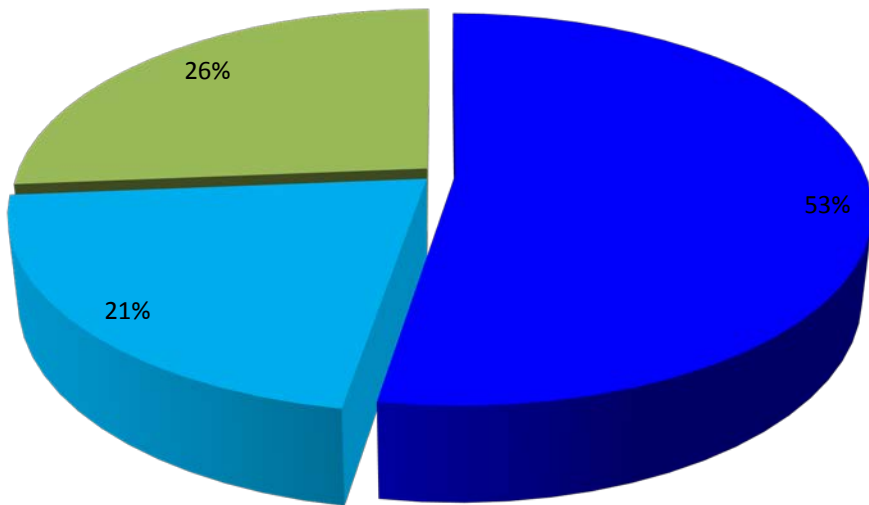
OUTBACK ラーニングセンター



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

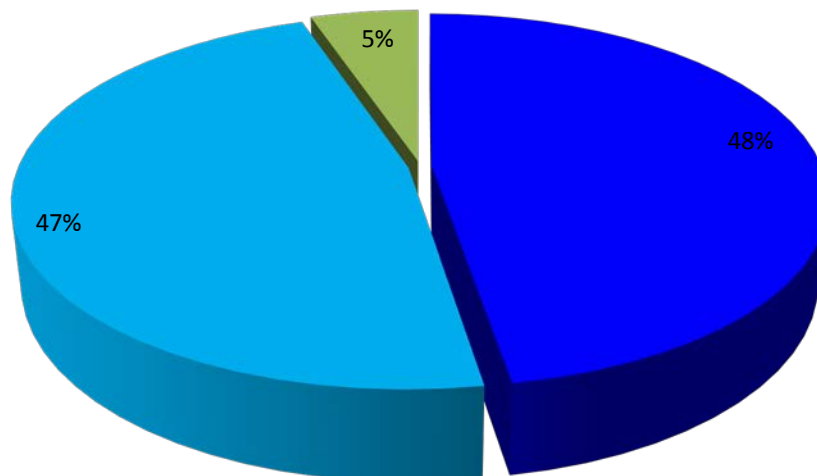


疑似血管モデルステントハンズオン



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった

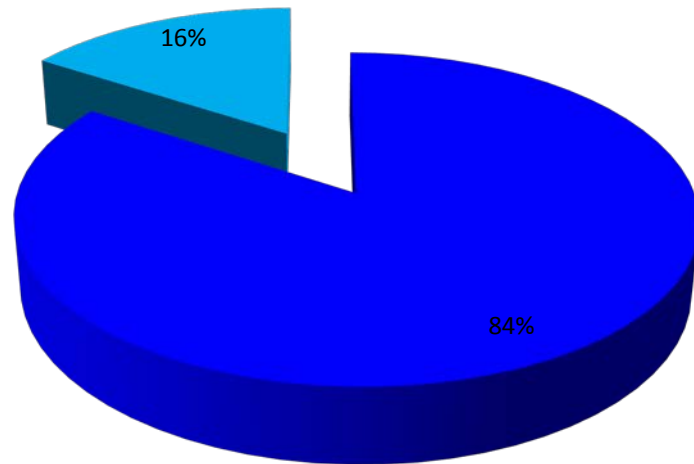
疑似血管モデルステント コイルハンズオン



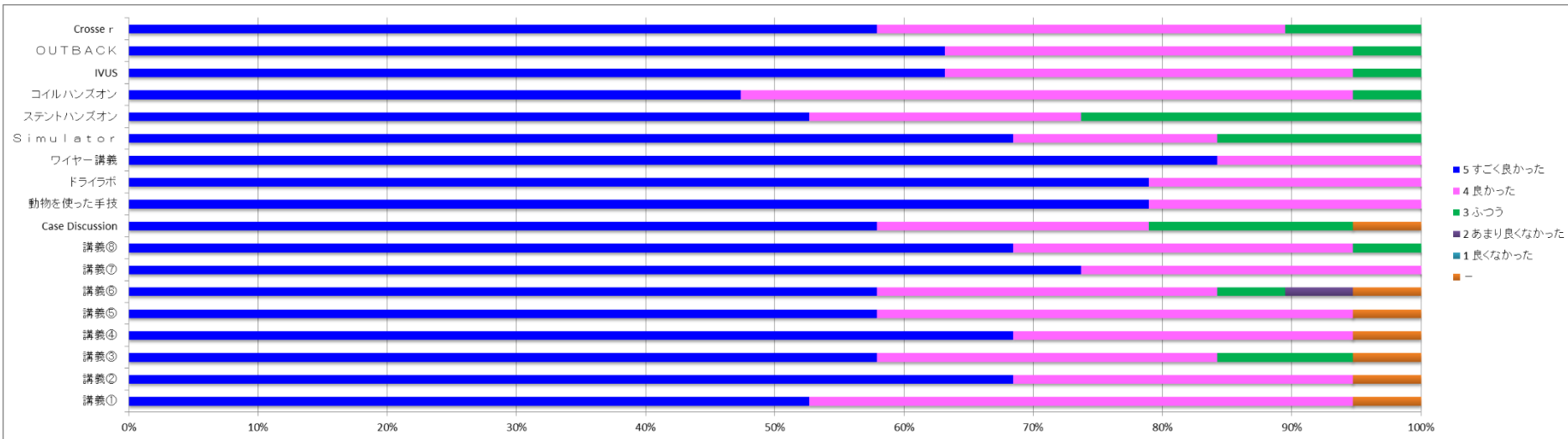
■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった



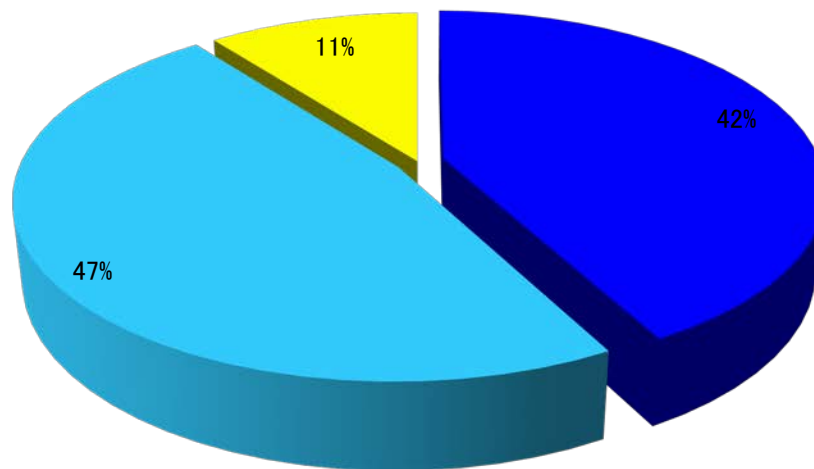
CTO モデル ワイヤー講義・疑似血管モデル



■ 5 すごく良かった ■ 4 良かった ■ 3 ふつう ■ 2 あまり良くなかった ■ 1 良くなかった ■ -



開催期間



■良くなかった

■あまり良くなかった

■ふつう

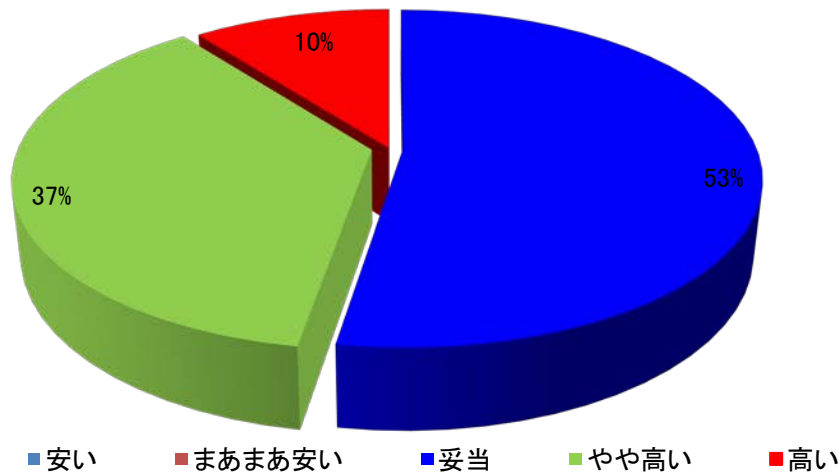
■良かった

■すごく良かった

参加者からのコメント:

- 集中的に勉強する期間がもてて良かったと思います。
- ケースカンファレンスがもっと多くても良いと思いました。

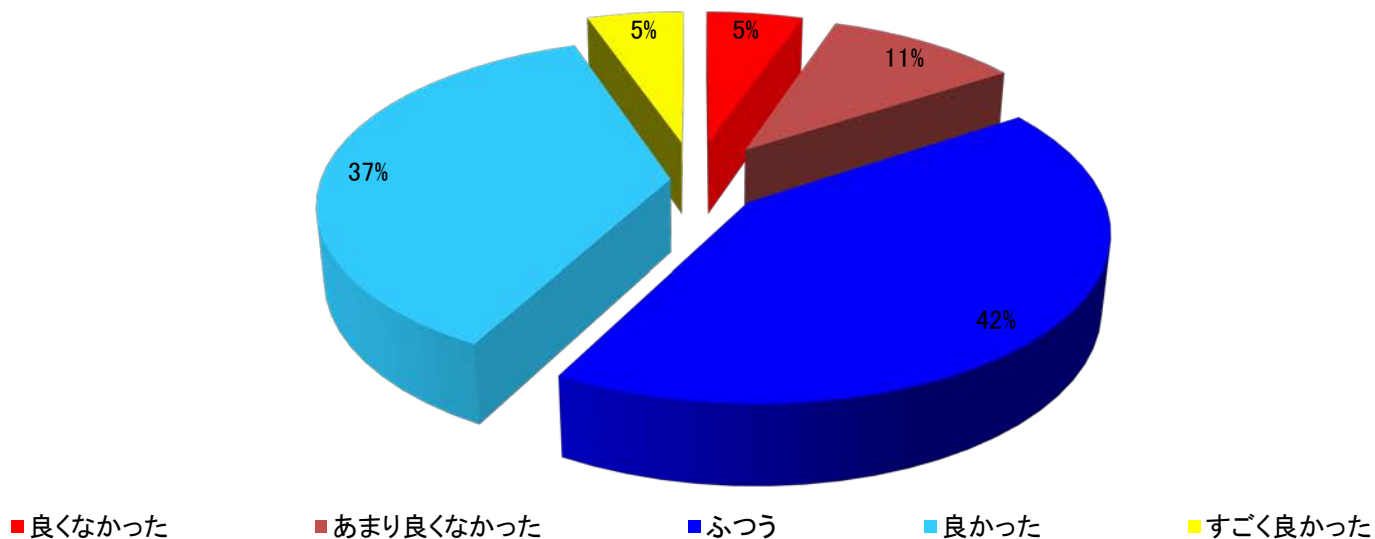
参加費



参加者からのコメント:

- 参加費は高かったですが、内容を知れば仕方がないと感じました。贅沢な2日間でした。off the job trainingへ算定して頂きたいです。

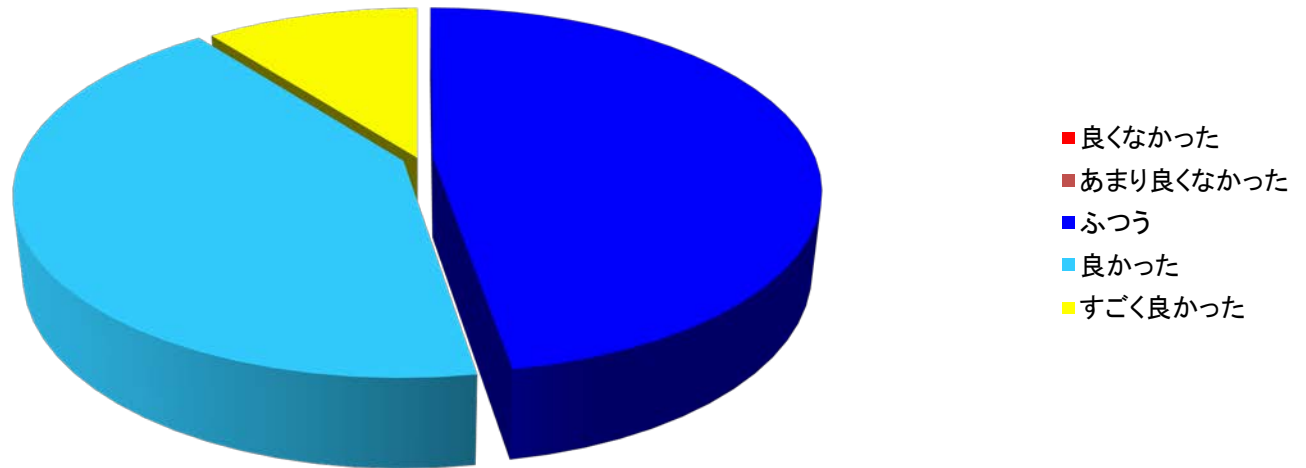
開催日程



参加者からのコメント:

- 土日での開催の方が良かった。
- 内容がよいが、疲れた。学会時に同時に行うのも良いかと思う。
- 専門医試験と重なっていました。
- 土日開催の方が参加しやすい人が多いと思います。

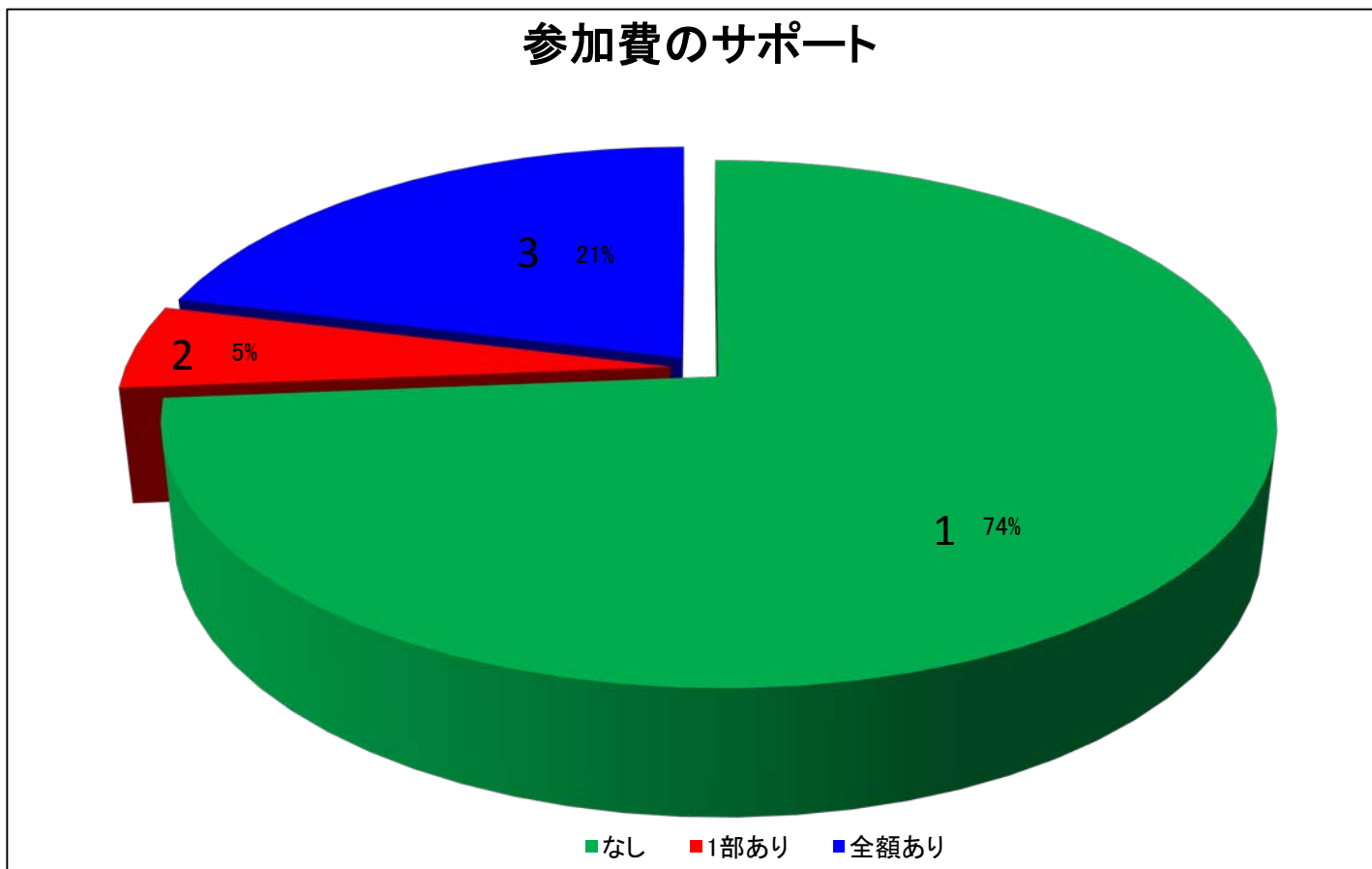
インターネットでの申し込み方法



参加者からのコメント:

参加に際し、勤務先から参加費のサポートはありましたか？

1. なし 2. 1部あり 3. 全額あり



その他参加者からのコメント:

- スペシャリストからのシステマティックな講義や直接指導は大変勉強になったが、生体にややbasicな内容だと感じた。
- 最寄駅から施設までのアクセスを案内に書いておいて欲しかったです。不便で解りにくく、迷って遅刻してしまいました。
- ハンズオンが多く、とても有意義だった。ガイドワイヤー、カテ、ステントは種類が多く、選択(基準)が困難であった。メーカーの協賛あり、優劣つけづらい面があったと思う。
- 血管外科として基本的な所からadvanceな所までPTAの学習が出来ました。ありがとうございました。
- 勉強になりました。よい2日間でした。
- 全体的に身になるワークショップであったと思います。実践的で無駄なく良いワークショップだと思います。一度参加してもまたup dateする為に参加できるような形にしてもらえると嬉しいです。
- SFAについてはあまり経験がなく、知識もないのでいろいろ勉強できたので良かった。Wet laboは良かったと思います。
- 事前に予習できた方が勉強になると思うので、教材等が先に欲しい。
- スタッフの皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。



